






消防避難訓練報告書

| 事業所名 | | 社会福祉法人 医療法人 華頂会 | |
|----------|---------|---|--|
| 住所 | | 大津市大萱7丁目7-1 | |
| 日時 | | 令和6年11月14日 | |
| 想定・目的 | | 日勤帯(14:00)の出火に対して、通報、避難、誘導 | |
| 自動火災通報装置 | | 東消防署指令室と交信 | |
| 参加人員 | | 病院8名、福寿荘14名、レークホロニー3名、計25名 | |
| 避難 | | 病院: 避難準備 福寿荘: 1階病院側へ レーク・ホロニー: 避難準備 | |
| 時間 | 事象 | 行動 | 様子 |
| 14:00 | 出火 | 火災報知器発報 | |
| 14:02 | 出火場所到着 | 出火状況報告 初期消火開始報告 |  |
| 14:03 | 情報共有 | 館内放送 全施設内線にて周知 |  |
| 14:05 | 消防署情報共有 | 東消防署指令室と交信 火災の状況 住所確認 対応状況 出動要請 | |
| 14:05 | 消火断念 | 放送により指示を受け、発報箇所に消火係が急行。 出火の確認と消火活動開始を事務所に報告。 |  |

| 時間 | 事象 | 行動 | 様子 |
|-------|----------|---|--|
| 14:08 | 避難誘導開始指示 | 初期消火の失敗を受け、館内放送および全施設内線にて、避難誘導開始を指示 福寿荘事務所内無線にて瀬田北学区防災士の皆さんに救援要請 |  |
| 14:10 | 避難誘導開始 | 全館放送、全施設内線の指示により各階の避難場所へ誘導 避難者の点呼、人数確認して本部へ報告 |  |
| 14:15 | 総括 | 消防隊長より経過や不備、反省の報告あり。 防火管理者より実際に訓練をした事で判明した不具合を貴重な情報として共有する。 |  |
| 14:20 | 消火器体験 | 新入職者を中心に、避難訓練に参加できなかった者も参加して、体験してもらった。 |  |
| 14:35 | 避難滑り台体験 | 傾斜があり、お年寄りの使用は避けられた方がよいという意見が大半を占めた。 |  |

まとめ <訓練を終えて>

- ☆館内の警報の音量が想像以上に大きく、消防署からの返答等、情報共有に支障があった。
→一旦、地区音響を止めて全館放送や防災無線で情報共有を優先する。
- ☆前回、充電不足で使用できなかった防災無線は感度も良好で、南大萱会館および防災士1名から返信があった。
- ☆発報場所が「1階中(なか)」と表示されているが、具体的な場所がわかるように変更する必要性を感じた。特に他施設や外部の応援者はわからない
- ☆3階のオートロックは緊急時には開放されるとのことであったが実際は解放されなかった。
他にも、徘徊防止のための鍵がスムーズに開放されない箇所が見受けられた。
- ☆避難用の滑り台はあるが、安全性に問題があるので使用は対策をした上で検討する。

令和6年11月14日
防火管理者 笠原 陵